未来の夢計画

財務管理計画の事例研究

第2013地区は、未来の夢計画の試験地区として選ばれました。試験地区研修に参加した地区のリーダーたちは、早速、新地区補助金とグローバル補助金を申請したいと意欲を燃やしていますが、その前にまず、資格認定手続を済ませる必要があることを理解しています。そこで、その準備に向け、覚書(MOU)と覚書(MOU)に関する指針とを読んだところ、資格認定を受けるにはいくつかのステップを踏む必要があり、補助金申請の際には「覚書(MOU)」を実施しなければならないことがわかりました。中でも特に、覚書のセクション4に明記されている地区の財務管理計画の立案に重点的に取り組む必要があります。そこで、地区のリーダーたちは、この手続きの実施に当たり、山田太郎地区ロータリー財団委員長(DRFC)に指導を仰ぐことにしました。

オンライン資格認定手続の準備に向けて

オンラインで資格認定手杖浮きを行う前に、山田地区ロータリー財団委員長が済ませておくべきことが2つあります。1つ目は、ロータリー財団の補助金資金専用の銀行口座を開設すること。2つ目は、地区の財務管理計画とその実施状況の年次評価を、地区がどのように行うかを決めることです。

山田委員長はまず、覚書(MOU)に関する指針の最後にある実行項目のチェックリストを用いて、地区の銀行口座について調べることから始めました。地区は既にロータリー財団補助金専用の口座を有しており、新しい口座の開設を望んでいないため、山田委員長は、この口座が覚書の要件に適っているがどうかを確かめることにしました。調べた結果、地区の銀行口座は無金利の当座預金で、毎月、銀行明細書が地区の事務所に郵送されるようになっている上、口座名義も「第2013地区補助金」となっており、ここまでは、覚書のセクション3の項目はクリアされていることがわかりました。

山田委員長と鈴木地区ロータリー財団補助金小委員会委員長の二人が、口座署名人として全支出を承認する責任を負っています。しかし、この二人のどちらかが任務を遂行できなくなった場合、覚書のセクション4に規定されている引継ぎ計画が整っていません。地区ガバナー、ガバナー・エレクトと状況を話し合った末、署名人である山田委員長と鈴木小委員会委員長の後任として、2名のロータリアンを選びました。この選ばれた人々の氏名は、署名人の変更に関する手続きと銀行明細書の原本とともに、地区の事務所の安全な書類棚の中に保管することにしました。

次に山田委員長は、年次財務評価を、地区ロータリー財団監査委員会と第三者のどちらに任せるかを決めなければなりません。前ロータリー年度、地区は、地区が提唱した補助金すべての財務監査を外部の監査事務所に依頼しました。しかし、地区の会員数人の話を聞いてみると、監査の結果、地区が補助金を適切に管理しているという報告が出たものの、監査に相当な費用がかかっている点に不満を

抱いている会員が少なからずいることが判明しました。このことから、山田委員長は、地区ロータリー財団監査委員会に監査を依頼するのが適切だと判断しました。

山田委員長は、再びガバナー、ガバナー・エレクトと会合し、監査委員会の委員候補として3名のロータリアンを選びました。また、この3名のうちの誰かが委員を務められないことになった場合に備え、補欠のロータリアンも1名選びました。委員会の構成が正しいものであることを確認するため、山田委員長は、「ロータリー財団監査委員会委員に関するワークシート」を参照することにしました。このワークシートを使ってみたところ、選んだ委員の一人が、地区の予定しているグローバル補助金のプロジェクト連絡担当者となることを希望しており、利害の対立が生じる可能性があることがわかりました。そこで、この人物の代わりに補欠のロータリアンを委員として起用したほうがよいと判断しました。

監査委員会の設置と銀行口座の確認が済み、国際ロータリーのウェブサイトの会員アクセスでオンラインの資格手続を行う準備がほぼ整ったと山田委員長は考えましたが、これに先立ち、ロータリーEラーニング・センターの参加資格に関するモジュールで、手続きについて学ぶことにしました。このモジュールでは、オンラインの資格手続きがステップごとに学べる仕組みになっています。モジュールで最終確認ができ、委員長はいよいよ準備が整ったと感じました。

覚書（MOU）の実行

オンライン手続きを行う準備が整ったため、山田委員長は覚書を読み返し、地区の財務管理計画の作成を続けました。委員長は、地区が補助金を申請する前に、この計画を立てておかなければならないことを理解しています。そこでまず、地区が既に満たしている要件と、新しく対策を立てる必要のある要件とを確認するのに役立つ「財務管理計画ワークシート」を使用しました。

地区が覚書のセクション3の要件を満たしており、セクション4の要件である引継ぎ計画も整っていることは既に確認済みです。また、すべての補助金活動が地元の法律に従って実施されていることを確認する作業は、鈴木小委員会委員長が担当しています。一方、会計を記録し、保管する手続きを設けるために、誰かの協力を得る必要があります。そこで、会計士である地区内のロータリアンに連絡を取り、財務管理計画のこの部分を決定するために協力を求めました。

その結果、以下を含む財務データを保管するためのテンプレートをいくつか作成することができました。

- 一般仕訳帳
- 収支明細
- 貸借対照表
- 銀行調整の明細書

さらに、資金の配分と文書保管システムに関する地区の方針についても検討しました。この財務管理計画は試験段階を通じて改善していく必要が生じると予想されますが、現時点ではこれで十分であると、山田委員長は感じました。

財務管理計画の実行

第2013地区は、2010年2月にオンラインの資格手続きを終え、4月に新地区補助金を申請しました。そして7月には、資格手続きで指定した地区の銀行口座に補助金資金が振り込まれました。そして翌8月、山田委員長は、地区の財務管理計画が順調に機能しているかどうかを調べてみることにしました。

第2013地区は、新地区補助金として50,000米ドルを受領しましたが、新地区補助金配分委員会が既に使用したのは、そのうちの一部のみです。その内訳は、地元で人道プロジェクトを実施したいという地区内の10クラブに合計20,000ドル、都市における水処理について研究したいという奨学生1名に10,000ドル、そして、以前に補助金プロジェクトを協同で提唱したことのある非試験地区に、学校の書籍購入用として600ドルを送りました。また、職業研修チームの旅費を補助するために5,000ドルを配分しましたが、実際の支払いはまだ行われていません。新地区補助金配分委員会は、残っている14,400ドルをこれから配分しなければなりません。

山田委員長と鈴木小委員会委員長の二人は、資金配分に関する地区の方針に従い、財団からの補助金が地区口座に振り込まれてから2週間後に、資金を申請した10クラブに支払いました。奨学生には、奨学金とともに、奨学生報告義務に関する地区の指針を送りました。この指針は、以前に奨学金を授業料に充てずに旅費に充てた奨学生がいたことが発覚した後に設けたものです。元の協同提唱地区にも、月末に資金を送金しました。

山田委員長は、地区の財務データ・エクセルファイル・ワークシートを確認しました。

- 一般仕訳帳
- 収支明細
- 貸借対照表
- 銀行調整の明細書

その結果、銀行残高調整の最終残高と銀行口座の最終残高とが一致していないことに気づきました。再確認したところ、収支明細書にまだ反映されていない銀行の通貨換算手数料を加算するのを忘れていたことがわかりました。これを加算し、残高は一致しました。

まとめ

第2013地区は、財務管理計画を立て、それを予定どおりに実行に移すことができました。地区では、新地区補助金の資金を財団から受け取った直後から、その資金を適切に管理する体制が整っています。財務データ・エクセルファイル・ワークシートを使用することで、補助金の使途を容易に確認でき、間違いがあった場合にも、山田委員長が問題をすぐに突き止め、解決することができました。この財務管理計画は簡単に実施できることから、地区での成功を地区内のクラブでも再現してもらおうと、クラブレベルで同じ計画を採用するという、思いがけない恩恵もありました。地区のリーダーたちは、山田委員長のリーダーシップと地区のロータリアンの努力があれば、自分たちの財務管理計画が資金管理の改善につながると確信しています。

問い

第2013地区の財務管理計画の経緯を見てきましたが、今度は、いよいよ皆さんが地区の計画を立てるときです。立案に取りかかるにあたって、次の問いを参考にしてください。

資格認定手続きと「覚書（MOU）」の実施にあたって、地区のリーダーはどのようなリソースを活用することができますか。

オンラインの資格認定手続きを行う前に、地区がすべきことは何ですか。

補助金資金の申請に先立ち、地区がすべきことは何でしょうか。

地区では、どのように財務管理計画を実行に移しますか。

一般仕訳帳
第2013地区
2010年7月

日付	内容	勘定科目	借方	貸方
1-Jul-10	新地区補助金資金の受領を記録	現金	$50,000	
		収入		$50,000
16-Jul-10	モーニング・ライト・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123456	現金		2,000
16-Jul-10	札幌ライトハウス・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123457	現金		2,000
16-Jul-10	ニュータウン・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123458	現金		2,000
19-Jul-10	ブレックファースト・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123459	現金		2,000
20-Jul-10	サンセット・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123460	現金		2,000
20-Jul-10	イブニング・スカイ・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123461	現金		2,000
21-Jul-10	東京ダウンタウン・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123462	現金		2,000
21-Jul-10	埼玉サンシャイン・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123463	現金		2,000
21-Jul-10	オールドタウン・クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123464	現金		2,000
21-Jul-10	桜クラブへ支払う資金を記録	支出	2,000	
	Check ID #123465	現金		2,000
	奨学生Honore			
23-Jul-10	Savoieのために平和大学へ支払う資金を記録	支出	10,000	
	Check ID #123466	現金		10,000
27-Jul-10	職業研修チームへの支払い予定金を記録	支出	5,000	
		支払い予定		5,000
31-Jul-10	第9220地区への支払いを記録	支出	600	
	Check ID #123467	現金		600
		残高照会	$85,600 ✓	$85,600 ✓

財務諸表
第2013地区
2010年7月

損益計算書

収入	
補助金資金	**$50,000**
支出	
クラブへの支給	20,000
奨学生への支給	10,000
職業研修チームへの支給（予定）	5,000
地区への支給	600
支出合計	**$35,600**
純収入	**$14,400**

財務諸表
第2013地区
2010年7月

貸借対照表

資産		
現金	$19,400	
資産合計	**$19,400**	✓
負債		
職業研修チームへの支払い	5,000	
純収入	14,400	
負債および資産合計	**$19,400**	✓

銀行の残高調整
第2013地区
2010年7月

銀行明細書の残高 （2010年7月）	$19,900	
入金： 未着預金	0	
出金：未払い小切手 (#123467)	(600)	
銀行明細書の調整残高	$19,300	✓
帳簿の残高 (31/7/10)	19,400	
入金：利子所得	0	
出金：銀行手数料	(100)	
帳簿の調整残高	$19,300	✓